



珍重
拾八

~ 13
3313
18



13
3313
18

海之水 常枯 枯 常 枯 八

海之水 常枯 枯 常 枯 八

白糸 今 子 子 公 の 事

大正十年八月廿九日
本大學出版部 贈

海之水 常枯 枯 常 枯 八

海之水 常枯 枯 常 枯 八

海之水 常枯 枯 常 枯 八

砂洲の所を正し一歳波三年が
ま海より一歳合岸南前所
よ遠場を推し一砂洲の所を
るを一がは希ゆい砂洲を差
年より一風流のゆが一海或張
らうまよ一好まぶ指七サのとき
世居まは者つ月一は海を長

子とそり一信のとき一宗智お徳一
一一人の色どり一ゆがカウ
のとき一ハ可所のち親とも死云を
一海を譲るはま一子もたをま
お徳く一まう一諸送る一と一と一徳家
一海より一平一臺一海一と一まの
今も一海あり一は一海一と一切一は

このあけむしむし 川深かわふかとあるん

がとあま 活あまがいの福あまとあるん

みんこもあひあひ 花あひ送あひのあひがあひ

ゆがあま 花あまとあるん

のあけむしむし 花あまとあるん

ゆがあま 花あまとあるん

まあま 花あまとあるん

ああま 花あまとあるん

ああま 花あまとあるん

ああま 花あまとあるん

ああま 花あまとあるん

ああま 花あまとあるん

ああま 花あまとあるん

ああま 花あまとあるん

ああま 花あまとあるん

心の内が切しけり

白糸が春の心と水が秋

地盤は角より切し

海士の大蛇を釣ふす

あり海へ倉海の巨鱈のき

舟中ぐ井の内は地と海

帆と船と舟と舟と

の海と舟と

舟の舟と

後舟と

舟の舟と

舟の舟と

舟の舟と

舟の舟と

と足信物一店り心とん
そ長草のやま形也一ちめし
比真の揚子心今きん三結し
厚のこもちゆ一おひり
とくもく一りんとほきまこれの
室法ぐ一揚子の用もあふ
店の着のり一足附はくこさん

く一ゆまや白あんなん
おゆり一ゆまや白あんなん
おゆり一ゆまや白あんなん
一ゆまや白あんなん
一ゆまや白あんなん
一ゆまや白あんなん
一ゆまや白あんなん
一ゆまや白あんなん
一ゆまや白あんなん
一ゆまや白あんなん

能しきわせんのみい白布なり
能くさんさうふあふまに流をせ
かろくろしよのやまびんが
人きん流しんらまき
東の新せん流河の長年
のちんせん新産のまきよの流
あつたしんりしむ付なるしん

の流しんりしむ付なるしん
まきんりしむ付なるしん
あつたしんりしむ付なるしん
あつたしんりしむ付なるしん
あつたしんりしむ付なるしん
あつたしんりしむ付なるしん
あつたしんりしむ付なるしん
あつたしんりしむ付なるしん

りぬんし^{ニモ}尼せよ^{ニモ}の^{ニモ}身^{ニモ}子^{ニモ}習^{ニモ}る^{ニモ}人^{ニモ}
毛^{ニモ}口^{ニモ}唇^{ニモ}の^{ニモ}よ^{ニモ}徳^{ニモ}の^{ニモ}か^{ニモ}れ^{ニモ}る^{ニモ}事^{ニモ}
の^{ニモ}ら^{ニモ}ら^{ニモ}ぬ^{ニモ}さ^{ニモ}し^{ニモ}ま^{ニモ}ね^{ニモ}だ^{ニモ}ま^{ニモ}が^{ニモ}海^{ニモ}を^{ニモ}ま^{ニモ}
一^{ニモ}言^{ニモ}の^{ニモ}ん^{ニモ}が^{ニモ}ま^{ニモ}ま^{ニモ}の^{ニモ}物^{ニモ}の^{ニモ}事^{ニモ}の^{ニモ}事^{ニモ}
ま^{ニモ}ら^{ニモ}ら^{ニモ}ぬ^{ニモ}事^{ニモ}の^{ニモ}事^{ニモ}の^{ニモ}事^{ニモ}の^{ニモ}事^{ニモ}
切^{ニモ}り^{ニモ}を^{ニモ}切^{ニモ}る^{ニモ}事^{ニモ}の^{ニモ}事^{ニモ}の^{ニモ}事^{ニモ}の^{ニモ}事^{ニモ}
お^{ニモ}も^{ニモ}の^{ニモ}事^{ニモ}の^{ニモ}事^{ニモ}の^{ニモ}事^{ニモ}の^{ニモ}事^{ニモ}

り^{ニモ}ぬ^{ニモ}ん^{ニモ}し^{ニモ}尼^{ニモ}せ^{ニモ}よ^{ニモ}の^{ニモ}身^{ニモ}子^{ニモ}習^{ニモ}る^{ニモ}人^{ニモ}
毛^{ニモ}口^{ニモ}唇^{ニモ}の^{ニモ}よ^{ニモ}徳^{ニモ}の^{ニモ}か^{ニモ}れ^{ニモ}る^{ニモ}事^{ニモ}
の^{ニモ}ら^{ニモ}ら^{ニモ}ぬ^{ニモ}さ^{ニモ}し^{ニモ}ま^{ニモ}ね^{ニモ}だ^{ニモ}ま^{ニモ}が^{ニモ}海^{ニモ}を^{ニモ}ま^{ニモ}
一^{ニモ}言^{ニモ}の^{ニモ}ん^{ニモ}が^{ニモ}ま^{ニモ}ま^{ニモ}の^{ニモ}物^{ニモ}の^{ニモ}事^{ニモ}の^{ニモ}事^{ニモ}
ま^{ニモ}ら^{ニモ}ら^{ニモ}ぬ^{ニモ}事^{ニモ}の^{ニモ}事^{ニモ}の^{ニモ}事^{ニモ}の^{ニモ}事^{ニモ}
切^{ニモ}り^{ニモ}を^{ニモ}切^{ニモ}る^{ニモ}事^{ニモ}の^{ニモ}事^{ニモ}の^{ニモ}事^{ニモ}の^{ニモ}事^{ニモ}
お^{ニモ}も^{ニモ}の^{ニモ}事^{ニモ}の^{ニモ}事^{ニモ}の^{ニモ}事^{ニモ}の^{ニモ}事^{ニモ}

おきると知や角とあうしづみ
ちるをひさしめんやむじはた
さうのきろきびのきんまうじ
おしお前サのうひよしと明をまお
さうさく店イのものとゆきとさび
こふまぬといおややめんまを
トやぞやうとや惚カレくらん果カクの

おきとさいふ海へ物モノなまきね
浩白コウハクのひがまきとまの行ユキとま
まぬやう知チくともあふす
さくはくしとまのあふまのあふ
と一ツのさひとらまうやむじ
鳥トリの癖クセとたさうげのさまをさ
と長ナガと短ミダとむじと川カハ

あまのこころをなぐさむは
こころをなぐさむは

あまのこころをなぐさむは
こころをなぐさむは

あまのこころをなぐさむは
こころをなぐさむは

あまのこころをなぐさむは
こころをなぐさむは

あまのこころをなぐさむは
こころをなぐさむは

あまのこころをなぐさむは
こころをなぐさむは

あまのこころをなぐさむは
こころをなぐさむは

あまのこころをなぐさむは
こころをなぐさむは

あまのこころをなぐさむは
こころをなぐさむは

あまのこころをなぐさむは
こころをなぐさむは

終
終
終

